

これからも 病気に ならないために 気をつけること

1 病気が もう一度 広がらないように すること

- (1) 春からの 新しい生活について
- (2) 一人ひとりが うつらない うつさない 行動を してください！
- (3) 食べたり 飲んだり するときに 感染しないように 特に 気をつけること
- (4) イベントで 病気が 広がらないように すること
- (5) 会社で 病気が 広がらないように すること

2 レストランなどの店・大学・病院・年をとった人の 世話を する ところ

の みなさまへ

- (1) レストランなどの 店の みなさまへ
- (2) 大学の みなさまへ
- (3) 病院・年をとった人の 世話を する ところの みなさまへ

3月18日
京都府

1 病気がもう一度広がらないようにすること

京都府ではこれまで2回の緊急事態宣言<=生活があぶない時に発表される大事なお知らせ>を出しました。再び病気が広がらないように一人ひとりがマスクをする・手を洗う・消毒するなど病気にならないことをしっかり守ってください。

(1) 春からの新しい生活について

- マスクをする・手を洗う・他の人との間を空ける・3つの密*をしないなど病気にならないことをしっかり守ってください。
 - * 窓を閉めた部屋や風が通らない場所に行くこと
 - * 人がたくさん集まる場所に行くこと
 - * 人と近くで話したり人と一緒に長い時間いること
- 3月から4月にイベントをするときは外でもじゅうぶんに気をつけてください。
- 特にお別れ会・歓迎会・花を見ながらの食事はしないでください。

(2) 一人ひとりがうつらないうつさない行動をしてください！

- 病気になる原因は飛沫感染*が多いです。ウイルスは鼻と口から入ります。
- 話をするときは必ずマスクをしましょう！
*飛沫感染<=会話や咳やくしゃみをするときから細かいつばや鼻水などが飛びます。これを飛沫と言います。ウイルスのついた飛沫が目・鼻・喉から入って感染することが飛沫感染です。

(3) 食べたり飲んだりするときに感染しないように特に気をつけること

- 食べたり飲んだりするときはきょうとマナーを守ってください。

<きょうとマナー>

- ① アクリル板を置くことや1時間に2回以上空気を入れ替えている店に行ってください！
- ② 話をするときは必ずマスクをしましょう！
- ③ 食べる前と店から出るときに手・指を消毒してください！
- ④ 店では大きな声をださないでください！
- ⑤ 4人より少ない人数で2時間までに終わってください！

- みんなで あつ集まって みせ店で た食べることと かぞく家族や いっしょいつも ひと一緒に いいる人 い以外で するする
ホームパーティーは できるできるだけ ししないで ください。
- 店で しょくじ食事を するするときは ひとり1人で た食べる「こしょく個食」 はな話しを ししないで た食べる「もくしょく黙食」
に きょうりょく協力して ください。

(4) イベントで びょうき病気が ひろ広がらないように すること

いイベントを するする人への ねがお願い。

- ① きかん期間 がつ4月11日まで
- ② さんか参加できる にんずう人数 5,0005,000人までか た建物に はい入れるのは にんずう人数の 50%50%以内で 10,00010,000人
以内 ※さんか参加者が おほ大きな声を出さない場合：100% はい入れます。
- ③ イベントを するする前の そうだん相談 ぜんこく全国から おほ多くの人 くが来るような いイベントや さんか参加者
が 1,0001,000人以上の いイベントを するするときは するする前に
きょうとふ京都府の そうだんまどぐち相談窓口へ そうだん相談してください。

(5) 会社で びょうき病気が ひろ広がらないように すること

- 会社へ い行って しごと仕事をする人の かず数を へ減らすように しします。テレワークを するするよ
うに しします。会社で しごと仕事をするときは ひと人が すく少なくなるように かいしゃ会社に い行く日や
じかん時間を か変えてください。
- ばあいむずかしい場合は やす休みを べつ別の日に ししたり じぶん自分で やす休みを と取るなどして かいしゃ会社で
ひと人が おほ多くなるないように ししてください。

2 レストランなどの みせ店・だいがく大学・びょういん病院・とし年をとった人の せわ世話を するするところの みなさまみなさまへ

(1) レストランなどの みせ店の みなさまみなさまへ

- あくりるばんアクリル板を お置くことや しょうどく消毒するなど ひまつ飛沫が と飛ばないように するする。
- ひまつ飛沫<=かいわ会話や せき咳や くちくしゃみを するすると こま口から はなみず細かいつばや と鼻水などが と飛びます。これを
ひまつ飛沫と い言います。>
- くうき空気の い入れ替えや ていぶるテーブルの あいだ間を ひろ広く するするなど がいどらいんガイドラインを しっかり
まも守る。

＜レストランなどの 店に 応援すること＞

食べたり 飲んだり するときに 感染が 広がらないよう 京都府は レストランなどの 店と 一緒に 安全の ための 取組みを もっと 進めます。

- 飛沫が 飛ばない ためや 空気を 入れ替える ための 方法を 応援します。
(アクリル板・換気設備・空気清浄機・CO2濃度測定器など)
- 病気を 広げない ために レストランなどの 店が 相談できる 窓口を 作ります。
- レストランなどの 店を 調べます。
- 安全の ための 良い 取組みを 知らせします。

(2) 大学の みなさまへ

- 入学式は 人数や 日を 分けて するか オンラインで します。会場へ 行くのは 本人だけに してください。
- 新しく 学校に 入る人や 遠くの 家に 帰っていた人が 京都へ 来るときは 2 週間前から 身体の様子が悪くないかを 必ず 確かめて ください。
- 病気が いたたら 保健センターなどが 調査を します。
- 学生が 住んでいるところや クラブ活動で 病気を 広げないために していることを 決まった時に 調べます。
- 学生は 食べたり 飲んだり すること (先生への お礼の 会や 卒業の お祝いの 会) は やめて ください。

(3) 病院・年をとった人の 世話をする ところの みなさまへ

- 病院や 年をとった人の 世話をする ところにいる 家族に 会いに 行かないで ください。
- 働いている人・世話を してもらっている人・仕事で 行く人は 病気を 広げないように 特に 気をつけて ください。